

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

プロダクトBIMサポートエンジニアリング株式会社

代表取締役 内山 貴晴

西暦2023年9月

当社の重点目標

BIM (Building Information Modeling) による建設現場の効率化への貢献

BIMのプロフェッショナル集団としてBIMシステムの開発等だけではなく、建設現場で実際に作業する人たちにまでBIMの知識や活用方法を浸透させて参ります。従来の紙ベースの設計図での打合せで多く発生していた設計のやり直しなどの無駄をなくし、効率的な建設現場の実現に貢献して参ります。



いきいきと健康的に働ける職場環境の整備

性別や国籍に関わらず多様な人材が能力と個性を生かし、いきいきとやりがいをもって健康に働くことができる職場環境づくりを目指して、デジタル技術を活用したリモートワークの活用等によりフレキシブルで休暇を取りやすい勤務体制の導入を積極的に実施しております。



建設業界におけるBIM技術の進化への貢献

海外の先進事業者や大学などのWEBセミナー等から先端BIM技術の情報収集を継続的に行い、建設業界におけるBIM技術の進化に貢献して参ります。また、当社のBIM技術に関する知見を業界内に浸透させBIM人材の育成に取組んで参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)